

山西小学校便り

もっと

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》



ソーシャルディスタンスにも注意して、1・2年生が生活科で学校探検(紹介)を行いました。

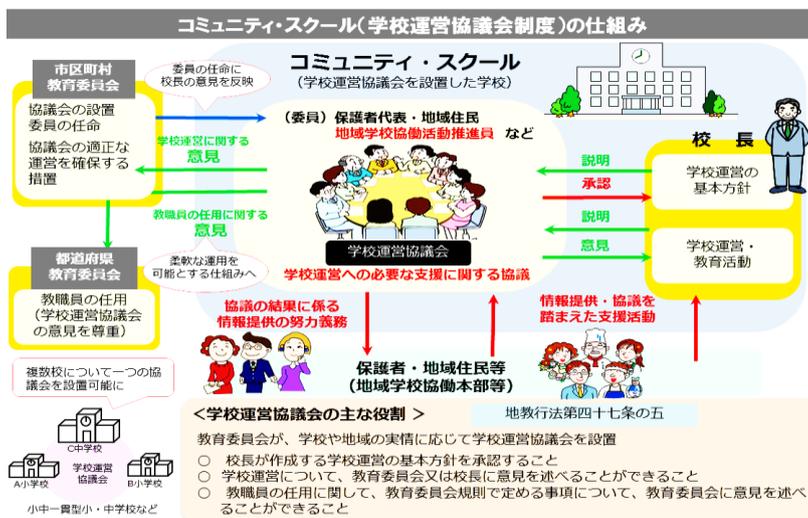
令和3年6月7日(月) no.11 文責：上田

～学校教育目標②～ 学校運営協議会

6月4日(金)、今年度の第1回学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、法に基づき教育委員会が学校に設置し、主な役割として、

■ 校長が作成する学校運営の基本方針の承認

■ 学校運営に関する意見を教育委員会または校長に具申 などを行い、学校と地域が力を合わせ「地域とともにある学校づくり」「特色ある学校づくり」を推進する制度です。学校運営協議会委員には、校長の意見を反映して保護者や地域住民の代表等が毎年任命されることになっており、今年度は以下の方々が選再任されています。



- 学識経験者(元小学校長)：日置 郁郎 ◎
- 地域住民(放課後児童クラブ)：森下 明子
- 地域住民(学校地域協働活動本部)：秋吉誠二
- 保護者(PTA 会長)：坂田 智広
- 学校関係者(校長)：上田 晃生 ○
- (教頭:事務局)：松原 孝行

(◎会長・○副会長)

今回、第1回の学校運営協議会では、学校教育目標等の学校運営の基本方針の承認をいただくとともに、地域学校協働活動の充実に努めるよう意見をいただきました。今後、学校として地域学校協働活動推進委員の人選も視野に学校応援隊との連携をさらに図っていきたいと考えています。

県「リスクレベル5(厳戒警報)」を維持

熊本県では、病床使用率が増床されたことによる減少で国分科会ステージが4から3に引き下げられたものの、依然、医療への負荷は厳しい状況が続いています。確かにクラスターの頻発は第3波時のようには報じられておらず、新規感染者も減少傾向ではありますが、感染防止対策の徹底が求められます。梅雨の時期、教室や水泳に伴う更衣室の換気等にも努め、「3密」を避けた教育活動の徹底を行います。